

## こどものけんりプロジェクト



**命を守られ成長できること**  
まず大切なのは、命が守られること。そして、心も体も元気に育つことができる権利をみんなもっている。



**子どもにとって最もよいこと**  
子どものことを決めるときには、その子どもにとって一番よいことは何かを第一に考えなければいけない。

「子どもの権利条約」には前文と54条の条文があるんだ。  
なかでも1条から40条に具体的な子どもの権利が定められているよ。  
[www.unicef.or.jp/crc/kodomo](http://www.unicef.or.jp/crc/kodomo)



今年

## 「子どもの権利条約」に日本が参加して



子どもたちは、どんな権利をもっているのでしょうか？それを定めた国際的な約束が「子どもの権利条約」です。1989年に国連総会ですべての国が賛成してつくられました。日本も1994年にこの条約に参加しました。いま、196の国と地域がこの条約に入っています。

## 「けんり」ってなんですか？



だれもが、ごはんを食べたり、安心して住める家があったり、遊んだりできるというのも、権利があるってことなんだよ。



じゃ、ぼくたち子どもにもその権利があるってこと？



子どもも、ひとりの人間という意味ではおとなと同じ。だから、おとなと同じように人としての権利、つまり人権をもっているんだよ。

それに、子どもは毎日、成長しているよね。  
おとなになるまでの間、可能性や能力をのばしながら元気に成長できるように、子どもだからこそ特にもっている権利もあるんだよ。



**差別のないこと**  
どんな理由でも差別は許されない。すべての子どもが同じように権利をもっていて、一人ひとりにかけがえのない価値がある。



**意見を表明し参加できること**  
子どもは自由に意見や考えを表すことができるし、おとなは子どもの声にしっかりと耳をかたむけなさいといけな。

ぼくらには、こんな権利があるんだって！



## ジーン&ケーンの突撃取材！

# 子どもはなにあに？



国連子どもの権利委員会 委員  
おとなにみきこべんごし  
大谷美紀子 弁護士



日本の中でも、世界を見ても、みんなの権利が同じように守られているわけじゃないんだ。だから、すべての子どもの権利が守られるように、条約で子どもの権利を守るということを国が約束して、それを実行する必要があるんだよ。たとえば、子どもには、勉強する権利があるんだけど、学校に通う年れいの子どもが働いていて勉強できないのは、子どもの権利が守られていないということだよ。



お父さんが亡くなってしまったから、家族のために、学校をやめて、工場で毎日、朝から晩まで働いているんだ。  
アナスクン 12才(イエメン)

戦争で、おうちからにげないといけなかった。いまは家族でこのテントにいるの。はやくおうちに帰りたい。  
ラマちゃん 4才(パレスチナ ガザ地区)



こうした子どもの権利を守るようにするために制定されたのが、「子どもの権利条約」。子どもたちの権利は、国に守る責任があるんだよ。

けんり

けんり

けんり

けんり

けんり

けんり



世界中の子どもたちはみんなおなじ権利をもっているんだよ！



## どうしたら「子どもの権利」が守られるんですか？



社会のみんながこの条約のことを知ることが大事なんだ。おとなはもちろん、子どもたち自身が、子どもの権利を知ることが、とても大切なんだよ。子どもたち自身も、元気に育っていくためには、どんなことが必要か考えて、おとなたちといっしょに話し合ってもらいたいんだ。



元気に育っていくためには何が必要かな？



よーし、これから「子どもの権利」について考えてみよう！

▶ ジーン&ケーンのインタビューが動画で見られるよ！



## ジーン&ケーン

「こどものけんりプロジェクト」応援キャラクター。記者コンビ。子どもたちのなやみや、身の回りでの気になる疑問について調べているよ。今回、取材するのは、弁護士のオオたみきこべんごしさん。日本人初の国連子どもの権利委員会の委員なんだよ！

ジーン

ケーン

ジーン&ケーン © UNICEF